

健康ちば21（第2次）評価指標進捗管理表

資料1-2

～目標項目変更等の3指標、最新の値が更新された51指標について～

傾向：改善傾向34指標、変化なし1指標、悪化傾向13指標

※令和3年12月調査時点

施策	分野	No	目標項目		A 策定時の値 (H22年)	B 中間評価時 (H29年度)	C 最新値	D 傾向 (C-A) (策定時と最新値の比較)	目標値 (R4年度)	データソース	
総合	総合目標	1	健康寿命の延伸 (日常生活に制限のない期間の平均の延伸)	男性	平均寿命 79.88年 健康寿命 71.62年	平均寿命0.22/年 (H22→H27年) 健康寿命0.13/年 (H22→H28年)	健康寿命72.61年 (R元年) 健康寿命0.11/年 (H22→R元年)	令和2年平均寿命の結果により評価予定	平均寿命の増加分を上回る 健康寿命の増加	厚生労働省算出	
総合	総合目標	1	健康寿命の延伸 (日常生活に制限のない期間の平均の延伸)	女性	平均寿命 86.20年 健康寿命 73.53年	平均寿命0.14/年 (H22→H27年) 健康寿命0.27/年 (H22→H28年)	健康寿命75.71年 (R元年) 健康寿命0.24/年 (H22→R元年)	令和2年平均寿命の結果により評価予定	平均寿命の増加分を上回る 健康寿命の増加		
総合	総合目標	2	健康格差の縮小 (日常生活に制限のない期間の平均の市町村格差の縮小)	男性	2.20	2.25年 (H25年)	2.05年 (H29年)	改善傾向	市町村格差の縮小	千葉県算出	
総合	総合目標	2	健康格差の縮小 (日常生活に制限のない期間の平均の市町村格差の縮小)	女性	2.50	3.11年 (H25年)	2.49年 (H29年)	改善傾向	市町村格差の縮小		
I	1 栄養・食生活	6	健康ちば協力店登録数の増加		923店舗 (H23年度)	1,013店舗 (H28年度)	32店舗 (R3年12月) ※R2年10月に登録要件を改正したため	—	1,100店舗	栄養改善実績報告	
I	1 栄養・食生活	7	利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価改善を実施している特定給食施設の割合の増加	参考値:管理栄養士・栄養士を配置している施設の割合	84.1% (H23年度)	82.7% (H28年度)	82.1% (R2年度)	悪化傾向	90.0%	衛生行政報告例	
I	2 身体活動・運動	2	運動習慣者の割合の増加	40～64歳	男性	18.1% (H22年度)	20.1% (H27年度)	29.7% (R元年度)	改善傾向	28%	特定健診の標準的 質問項目 附表57
I	2 身体活動・運動	2	運動習慣者の割合の増加	40～64歳	女性	16.7% (H22年度)	17.9% (H27年度)	25.7% (R元年度)	改善傾向	27%	
I	2 身体活動・運動	2	運動習慣者の割合の増加	65歳以上	男性	27.8% (H22年度)	31.3% (H27年度)	43.9% (R元年度)	改善傾向	38%	
I	2 身体活動・運動	2	運動習慣者の割合の増加	65歳以上	女性	23.0% (H22年度)	27.9% (H27年度)	40.1% (R元年度)	改善傾向	33%	
I	2 身体活動・運動	3	ウォーキングロード、地域独自の体操等を紹介している市町村の数の増加(参考値)		46市町村 (H24年)	50市町村 (H28年度)	45市町村 (R2年度)	悪化傾向	54市町村	県HP	
I	3 休養	2	睡眠で十分休養がとれている者の割合の増加(参考値) 40～74歳		38.6% (H22年度)	44.0% (H27年度)	64.8% (R元年度)	改善傾向	70.0%	特定健診の標準的 質問項目 附表67	
I	4 飲酒	3	妊娠中の飲酒をなくす		1.9% (H25年度)	1.8% (H28年度)	0.7% (R3年度)	改善傾向	0%	妊娠届出時の聞き取り(協力できる市町村のみ)調査	
I	5 喫煙	3	妊娠中の喫煙をなくす		5.0% (H22参考値)	2.2% (H28年度)	1.5% (R3年度)	改善傾向	0%		
I	5 喫煙	6	禁煙外来の増加(医療機関数)		426 (H24年)	523 (H29年5月)	580 (R3年10月)	改善傾向	増加	関東信越厚生局「施設基準の届出状況」	
I	6 歯・口腔の健康	4	40歳代における進行した歯周炎を有する者の割合の減少		41.5% (H23年度)	45.0% (H28年度)	48.4% (R2年度)	悪化傾向	25.0%	成人歯科健康診査	
I	6 歯・口腔の健康	5	60歳代における進行した歯周炎を有する者の割合の減少		50.2% (H23年度)	53.7% (H28年度)	56.4% (R2年度)	悪化傾向	45.0%		
I	6 歯・口腔の健康	6	3歳児でむし歯がない者の割合が80%以上である市町村の増加		13市町村 (H23年度)	36市町村 (H28年度)	49市町村 (R元年度)	改善傾向	54市町村	3歳児歯科健康診査	
I	6 歯・口腔の健康	7	12歳児(中1)の一人平均むし歯数が1.0歯未満である市町村の増加		9市町村 (H23年度)	35市町村 (H28年度)	45市町村 (R2年度)	改善傾向	54市町村	児童生徒定期健康診断結果	

健康ちば21（第2次）評価指標進捗管理表

資料1-2

～目標項目変更等の3指標、最新の値が更新された51指標について～

傾向：改善傾向34指標、変化なし1指標、悪化傾向13指標

※令和3年12月調査時点

施策	分野	No	目標項目		A 策定時の値 (H22年)	B 中間評価時 (H29年度)	C 最新値	D 傾向 (C-A) (策定時と最新値の比較)	目標値 (R4年度)	データソース
II	1 心の健康づくり	1	自殺者の減少(人口10万人当たり)	男性	29.9	23.9 (H28年)	22.6 (令和元年)	改善傾向	18.6 (R9年度)	人口動態統計の概況 (千葉県ホームページ)
			自殺者の減少(人口10万人当たり)	女性	13.4	9.6 (H28年)	9.5 (令和元年)	改善傾向	7.4 (R9年度)	
II	1 心の健康づくり	4	自分には良いところがあると思う児童の増加		75.8% (H24年度)	77.0% (H29年度)	76.2% (R3年度)	改善傾向	増加へ	全国学力・学習状況調査
II	2 次世代の健康づくり	1	全出生数中の低出生体重児の割合の減少		9.2%	9.2% (H28年)	9.2% (R2年)	変化なし	減少傾向へ	厚生労働省 「人口動態統計」
II	2 次世代の健康づくり	2	肥満傾向にある子どもの割合の減少 (小学校5年生の中等度・高度肥満児の割合)	男子	4.9% (H22年度)	4.6% (H28年度)	6.7% (R3年度)	悪化傾向	減少傾向へ	全国体力運動能力、運動習慣等調査
II	2 次世代の健康づくり	2	肥満傾向にある子どもの割合の減少 (小学校5年生の中等度・高度肥満児の割合)	女子	2.8% (H22年度)	3.1% (H28年度)	3.8% (R3年度)	悪化傾向	減少傾向へ	
II	2 次世代の健康づくり	3	朝食を毎日食べている子どもの割合の増加(小学校6年生)		88.6% (H24年度)	86.9% (H29年度)	94.5% (R3年度)	改善傾向	100%に近づける	全国学力・学習状況調査
II	2 次世代の健康づくり	4	学校の運動部や地域のスポーツ クラブに入っている子どもの割合 (スポーツ少年団を含む)	男子	(参考値:週に3日以上・小学校5年生) 76.1% (H22年度)	75.5% (H28年度)	68.2% (R3年度)	悪化傾向	増加傾向へ	全国体力運動能力、運動習慣等調査
II	2 次世代の健康づくり	4	学校の運動部や地域のスポーツ クラブに入っている子どもの割合 (スポーツ少年団を含む)	女子	(参考値:週に3日以上・小学校5年生) 52.5% (H22年度)	54.0% (H28年度)	51.0% (R3年度)	悪化傾向	増加傾向へ	
II	2 次世代の健康づくり	5	毎日どのくらい寝ていますか(8時間以上の者の割合)	男子 小学校5年生	56.6% (H22年度)	56.7% (H28年度)	67.1% (R3年度)	改善傾向	増加傾向へ	
II	2 次世代の健康づくり	5	毎日どのくらい寝ていますか(8時間以上の者の割合)	女子 小学校5年生	56.5% (H22年度)	58.9% (H28年度)	69.2% (R3年度)	改善傾向	増加傾向へ	
II	2 次世代の健康づくり	7	月～金の間1日にどれくらいの時間テレビゲームをしますか (2時間以上の者の割合)		24.9% (H24年度)	33.1% (H29年度)	50.0% (R3年度)	悪化傾向	増加を抑制	全国学力・学習状況調査
II	2 次世代の健康づくり	8	家の人と学校での出来事について話をする割合の増加		75.7% (H24年度)	78.6% (H29年度)	令和3年度調査から 設問項目が削除	—	増加傾向へ	
II	2 次世代の健康づくり	8	家の人と学校での出来事について話をする割合の増加		66.2% (H24年度)	73.8% (H29年度)	令和3年度調査から 設問項目が削除	—	増加傾向へ	
II	3 高齢者の健康づくり	1	介護予防に資する住民主体の通いの場へ参加する者の増加		—	37,526人 (H27年度)	国の地域支援事業実施要 綱の改正及び県高齢者保 健福祉計画(R3～5年 度)の指標を変更したた め目標項目を変更	—	50,000人	介護予防・日常生活支援総 合事業実施状況調査
		(変更後)	1	介護予防に資する住民主体の通いの場へ参加する者の 高齢者の参加率 の増加		3% (令和元年度)	—	3% (令和元年度)	—	

健康ちば21（第2次）評価指標進捗管理表

資料1-2

～目標項目変更等の3指標、最新の値が更新された51指標について～

傾向：改善傾向34指標、変化なし1指標、悪化傾向13指標

※令和3年12月調査時点

施策	分野	No	目標項目		A 策定時の値 (H22年)	B 中間評価時 (H29年度)	C 最新値	D 傾向 (C-A) (策定時と最新値の比較)	目標値 (R4年度)	データソース
Ⅲ	1 がん	1	75歳未満のがんの年齢調整死亡率の減少 (10万人当たり)		79.6 (H23年)	76.3 (H27年)	68.2 (R2年)	改善傾向	65.7 (R5年度)	厚生労働省 「人口動態特殊報告」
Ⅲ	1 がん	3	精密検査受診率の向上	胃がん	82.4% (H26年度)	82.4% (H26年度)	エックス線：86.9% 内視鏡：98.3% (H30年度)	改善傾向	90% (R5年度)	地域保健・健康増進事業報告
Ⅲ	1 がん	3	精密検査受診率の向上	肺がん	78.3% (H26年度)	78.3% (H26年度)	81.0% (H30年度)	改善傾向	90% (R5年度)	
Ⅲ	1 がん	3	精密検査受診率の向上	大腸がん	54.8% (H26年度)	54.8% (H26年度)	67.4% (H30年度)	改善傾向	90% (R5年度)	
Ⅲ	1 がん	3	精密検査受診率の向上	子宮頸がん	68.2% (H26年度)	68.2% (H26年度)	77.2% (H30年度)	改善傾向	90% (R5年度)	
Ⅲ	1 がん	3	精密検査受診率の向上	乳がん	88.8% (H26年度)	88.8% (H26年度)	92.1% (H30年度)	改善傾向	90% (R5年度)	
Ⅲ	2 循環器疾患	3	高血圧の改善 (収縮期血圧の中央値の低下)	男性 (40～74歳)	130mmHg (H22年度)	129mmHg (H27年度)	129mmHg (H30年度)	改善傾向	126mmHg	特定健診・特定保健指導に係るデータ分析
Ⅲ	2 循環器疾患	3	高血圧の改善 (収縮期血圧の中央値の低下)	女性 (40～74歳)	128mmHg (H22年度)	127mmHg (H27年度)	127mmHg (H30年度)	改善傾向	124mmHg	
Ⅲ	2 循環器疾患	4	脂質異常症の減少	LDL-C160mg/dL 以上の者 男性 (40～74歳)	9.2% (H22年度)	9.9% (H27年度)	9.3% (H30年度)	悪化傾向	6.9%	
Ⅲ	2 循環器疾患	4	脂質異常症の減少	LDL-C160mg/dL 以上の者 女性 (40～74歳)	14.3% (H22年度)	15.6% (H27年度)	14.4% (H30年度)	悪化傾向	10.7%	
Ⅲ	2 循環器疾患	5	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合の減少 (平成20年度と比べて25%減少)	男性 (40～74歳)	43.2% (H22年度)	44.6% (H27年度)	48.5% (R元年度)	悪化傾向	33.2%	
Ⅲ	2 循環器疾患	5	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合の減少 (平成20年度と比べて26%減少)	女性 (40～74歳)	15.3% (H22年度)	14.8% (H27年度)	16.6% (R元年度)	悪化傾向	13.0%	
Ⅲ	2 循環器疾患	6	特定健康診査・特定保健指導の実施率の向上	国保 特定健診	35.1% (H22年度)	38.7% (H27年度)	40.9% (R元年度)	改善傾向	60.0%	医療費適正化計画進捗状況 (厚生労働省より提供医療費適正化計画評価のために提供されたデータ)
Ⅲ	2 循環器疾患	6	特定健康診査・特定保健指導の実施率の向上	国保 特定保健指導	21.1% (H22年度)	19.2% (H27年度)	24.8% (R元年度)	改善傾向	60.0%	
Ⅲ	2 循環器疾患	6	特定健康診査・特定保健指導の実施率の向上	全体 特定健診	42.2% (H22年度)	52.9% (H27年度)	56.9% (R元年度)	改善傾向	70.0%	
Ⅲ	2 循環器疾患	6	特定健康診査・特定保健指導の実施率の向上	全体 特定保健指導	14.2% (H22年度)	15.2% (H27年度)	20.4% (元年度)	改善傾向	45.0%	
Ⅲ	3 糖尿病	1	合併症(糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数)の減少		802人	839人 (H27年末)	792人 (R元年末)	改善傾向	738人	(一社)日本透析医学会 「慢性透析患者に関する基礎調査」*患者調査における年度末患者数
Ⅲ	3 糖尿病	3	血糖コントロール指標におけるコントロール不良者(HbA1cが JDS値8.0%(NGSP値8.4%)以上の者)の割合の減少	男性 (40～74歳)	1.6%	1.2% (H27年度)	1.2% (R元年度)	改善傾向	1.4%	特定健診・特定保健指導に係るデータ分析
Ⅲ	3 糖尿病		血糖コントロール指標におけるコントロール不良者(HbA1cが JDS値8.0%(NGSP値8.4%)以上の者)の割合の減少	女性 (40～74歳)	0.7%	0.5% (H27年度)	0.5% (R元年度)	改善傾向	0.6%	
Ⅳ	つながり	3	健康づくりに関する活動に取り組み自発的に情報発信を行う企業・団体の増加		12団体 (H23年度)	119団体 (H29年10月末)	208団体 (R3年11月末)	改善傾向	200団体	Smart Life Projectの参画企業・団体数